

クランプ式通電検知モジュール（トランジスタ出力型）

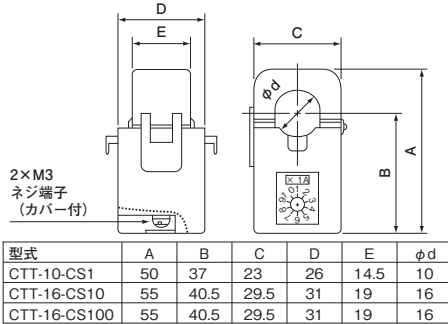


型式 CTT-CS シリーズ

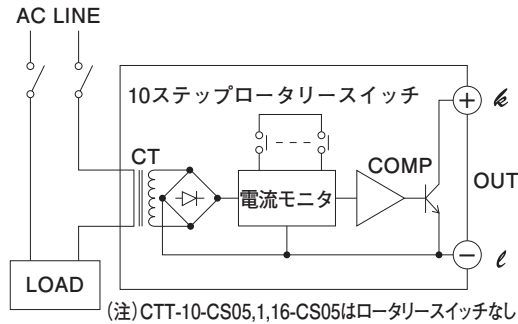
〔特長〕

- クランプ式交流電流センサに通電検知回路を組み込んだオールインワン構造。
- 無電源で通電線にクランプするだけで、通電検知信号が得られる。
- 動作点0.5、1A固定の高感度型と動作点1A～10A、10A～100A設定型の3タイプを標準化。
- 定格0.5、1A未満の小電流対応は、センサに検出電流を（n）ターンすると感度は（n）倍になる。
- 50Hz/60Hz正弦波専用（波形歪がある場合は動作点が変わります）。

〔外形図〕



〔接続図〕



〔仕様〕 Ta=25℃

型 式	CTT-10-CS05	CTT-16-CS05	CTT-10-CS1	CTT-16-CS10	CTT-16-CS100
設定電流	0.5A 固定	0.5A 固定	1A 固定	1～10A(1A刻みに設定可)	10～100A(10A刻みに設定可)
動作精度	0.4±0.1A	0.5±0.1A	0.9±0.1A	設定電流±5%	
過電流耐量	120A（連続）		120A（連続）	150A（連続）／300A（1s）	
動作ヒステリシス幅	動作点約-10%で出力OFF		動作点約-10%で出力OFF	動作点約-5%で出力OFF	
ONデレ－	0.3s / 0→0.5A～0.05s / 0→2A以上 (typ)	1.4s / 0→0.6A～0.7s / 0→1A以上 (typ)	0.2s / 0→1.2A～0.05s / 0→2A以上 (typ)	0.2s / 0→120% (typ)	
OFFデレ－	0.2s / 0.5A→0～0.6s / 2A以上→0 (typ)	0.1s / 0.6A→0～0.3s / 1A→0 (typ)	0.2s / 1.2A→0～0.3s / 2A以上→0 (typ)	0.2s以下 / 120%→0	
出力仕様	エミッタ接地・オープンコレクタ出力（MAX DC30V / 30mA）				
耐電圧	AC2000V（50/60Hz）、1min（コア-出力端子一括間）				
絶縁抵抗	DC500V、≥100MΩ（コア-出力端子一括間）				
使用条件	-20℃～+50℃ ≤85%RH 結露のないこと、屋内組込用、取付方向フリー				
保存条件	-30℃～+90℃ ≤85%RH 結露のないこと				
構造	ナイロンケース簡易閉鎖型 ナイロンヒンジ／ナイロンスプリング方式				
許容脱着回数	概略100回程度				
出力端子	2XM3ネジ端子・端子カバー付				
ネジ締めトルク	0.3N・m				
質 量	約45g	約75g	約45g	約75g	

〔備考〕

- (1) 50 / 60Hz 正弦波電流専用です。非正弦波電流（コンデンサ入力波形、位相制御波形など）の場合には動作精度、復帰電流が波形により異なります。
- (2) 接合面に衝撃的な力がかかると、内部のフェライトコアが折損することがあります。
- (3) 出力端子に取付けられているネジは専用のものをご使用ください。
- (4) 製品の仕様・検査等の記載内容において、特別に記述が無い場合は常温・常湿・その他異常や振動の無い環境での測定を基準としたものであり、使用温度・使用条件範囲内の全ての性能を保証するものではありません。
- (5) 屋外暴露では仕様することはできません。
- (6) 自己保持機能はございません。